

①お名前、職種

氏名：藤野優子

職種：看護師、遺伝性腫瘍コーディネーター



②所属施設の概要

- ・施設名：埼玉医科大学総合医療センター
- ・所属部署：がん診療支援室・がん相談支援センター
- ・遺伝性腫瘍の診療状況：ゲノム診療科において、遺伝性腫瘍専門医と共に週3回来診療を実施
- ・在職している遺伝関連専門職：遺伝性腫瘍専門医5名、臨床遺伝専門医3名、認定遺伝カウンセラー1名、遺伝性腫瘍コーディネーター1名
(常勤のみ、重複含む)

③HTCの取得理由

十数年前に、院内講演会や学術集会で家族性大腸腺腫症、遺伝性乳がん卵巣がんの講演を拝聴し、遺伝による発症や、遺伝性腫瘍は比較的若い方が発症するため、患者さん、血縁者の方が適切な医療を受けることで、がんの発症予防や、がんの早期発見に有用であり遺伝性腫瘍は、とても重みがある疾患であると感じました。また、当院は地域がん診療連携拠点病院として組織横断的に業務に携わっており、私自身様々ながんの患者さんと接する機会が多く、「もしかして、遺伝性腫瘍かも…」と思うことがしばしばありました。そこで、遺伝性腫瘍セミナーを受講し知識を深め、遺伝性腫瘍が疑われる方や遺伝性腫瘍と診断された患者さんにご家族の方に、一看護師として関わり、寄り添い、多職種に繋ぎ、様々な支援をすることができればと思い取得しました。

④HTC取得後の活動状況

がん相談支援センターにおいて、遺伝性腫瘍やがんゲノム医療について相談があった場合に対応をしています。具体的には受診の流れや費用に関する相談対応です。また、がん相談センターを利用された方の疾患名、年齢、家族歴などより、遺伝性腫瘍が疑われた場合に、専門医や認定遺伝カウンセラーと情報共有し、必要に応じてゲノム診療科の遺伝性腫瘍外来の受診に繋いでいます。

時間に余裕があれば、ゲノム診療科外来でがんパネル検査を受ける前の家族歴を聴取し、専門医、認定遺伝カウンセラーと情報共有し、2次的所見がある方に対して不安などをうかがい、多職種の橋渡しをしています。また、他施設よりゲノム診療科に紹介されてきた患者さんの主治医とエキスパートパネル開催の連絡調整とエキスパートパネルに参加して、情報の収集を行い、がん相談がある際に対応ができるようにしています。